

我が国には、世界に卓絶する工芸の伝統があります。伝統は、生きて流れているもので、永遠にかわらない本質をもちながら、一瞬もとどまることのないのが本来の姿であります。伝統工芸は、単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。伝統こそ工芸の基礎になるもので、これをしっかりと把握し、父祖から受けついで優れた技術を一層錬磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることが、我々に課せられた責務であると信じます。昭和25年、文化財保護法が施行され、歴史上、若しくは芸術上特に価値の高い工芸技術を、国として保護育成することになりました。私どもは、その趣旨にそって、昭和29年以来陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門にわたり、各作家の作品を厳重鑑査し、入選作品によって日本伝統工芸展を開催してきました。

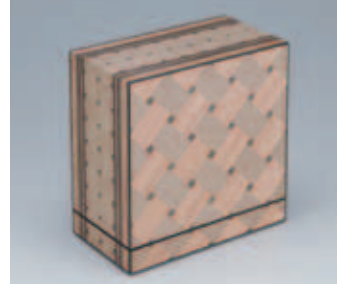
このたび、第69回展を開催し、広く人々の御清鑑を仰ぎ、我が国工芸技術の健全な発展に寄与しようとするものであります。重要無形文化財保持者、受賞作家、近畿在住作家の作品を中心に、入選作品302点を一堂に展覧いたします。



高松宮記念賞
まきえぼこ「りんか」
蒔絵箱「凜花」
田中 義光



文部科学大臣賞
びぜんはくでいこんこうかき
備前白泥混漚花器
隠崎 隆一



東京都知事賞
じんだいすぎあじろもんようぼこ「さくぼう」
神代杉網代文様箱「朔望」
林 哲也



NHK会長賞
がらすきりこぼち「なみりり」
硝子切り鉢「波瑠璃」
氣賀澤 雅人



朝日新聞社賞
ふきわけばん
吹分盤
般若 泰樹



日本工芸会会長賞
からくみおびじめ「しおさい」
唐組帯締「潮騒」
松山 好成



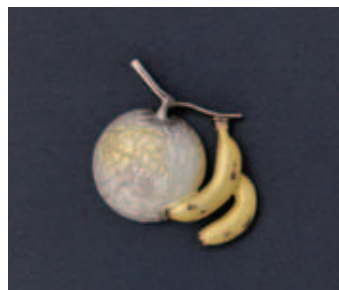
日本工芸会保持者賞
かんしつまさえうるしばこ 「はてしなき」
乾漆蒔絵漆箱「果てしなき」
須藤 靖典



日本工芸会奨励賞
はくじはち
白磁鉢
五嶋 竜也



日本工芸会奨励賞
らんたいきんまぼこ「げんそう」
籃胎菡萏箱「幻想」
神垣 夏子



日本工芸会奨励賞
めろんとバナナ おびかざり
メロンとバナナ 帯飾り
岡原 有子



日本工芸会新人賞
もめんふうふうおりきもの「そら」
木綿風通織着物「宙」
佐竹 孝子



日本工芸会新人賞
かんしつらでんまきえぼこ「いっすい」
乾漆螺鈿蒔絵箱「溢水」
新井 寛生



日本工芸会新人賞
がらすつるくびはないれ「りんぜん」
硝子鶴首花入「凜然」
川邊 雅規

同時開催「工芸の美—未来へ—」7階グランドホール横特設会場

入選作家による、暮らしに寄り添う作品を展覧いたします。

お問い合わせ先

公益社団法人 日本工芸会近畿支部

〒604-8183 京都市中京区高倉通三条上 京都府京都文化博物館内

TEL. 075-252-5205 <https://nihonkogeikaikinki.jp/>

